

令和5年度事業計画

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に見舞われ、雇用情勢をはじめ社会経済活動も大きな影響を受け、シルバー人材センター事業においても契約額などが減少するなどの大きな影響を受けた。また、年金問題、医療問題、社会保障問題など関連したニュースが取りただされ、将来に対しての漠然とした不安が広がっています。

さらに、少子化や高齢者人口増大が急速に進む我が国において、今後も成長力を確保するためには、働く意欲のある元気な高齢者が、長年培ってきた知識と経験を活かし、年齢にかかわらず働き続けられる「生涯現役社会」の実現が強く求められています。また、令和5年10月からインボイス制度が導入される予定であり、大きな混乱が生じないように対応策に取り組んでいかなければならない。と共に今後デジタル化促進事業に向けた対応も事業の効率的に向け実施しできるように検討していかなければならない。

全国のシルバー人材センターでは、「第2次会員100万人達成計画」に基づき会員拡大に向けた活動に当センターとしても新規会員の獲得に向けて取り組んでおります。当センターにおきましても、新型コロナウイルス感染症の影響に注視しながら会員の健康管理と一体となった安全就業の確保と、新型コロナウイルス感染予防対策の徹底を図り、シルバー人材センター基本理念「自主・自立・共働・共助」に基づき事業の推進、会員、役職員が一体となって公益性に配慮した地域社会の福祉の向上と活性化に寄与してまいります。

I 重点事項

- 1 安全就業の徹底
- 2 適正就業の徹底、就業機会の拡大
- 3 普及啓発事業の推進
- 4 調査研究及び訓練研修事業の充実
- 5 相談事業の強化
- 6 組織の充実と健全運営
- 7 労働者派遣事業の推進

II 事業実施計画

1 安全就業の徹底

安全を最優先課題として、就業中や就業途上における事故防止及び健康管理の徹底を図る。

- ① 作業現場確認において、危険、有害作業の受注排除を行います。
- ② 作業現場を巡回し、安全保護具の着用や服装、作業機材の適正な取り扱いの指導を実施します。
- ③ 無事故、無災害の目標を掲げ、安全講習会の開催を実施し、全会員の事故

防止の徹底をはかります。

2 適正就業の徹底、就業機会の拡大

- ① 受託先の積極的な開拓と受注作業の確実な消化に努めます。
- ② 福祉、家事サービス（高齢者）についての受注拡大を図ります。
- ③ 就業機会の公平化と適正化に努め、就業率の向上を図ります。
- ④ 法令を遵守し適正就業に積極的に取り組みます。

3 普及啓発事業の推進

- ① 町の広報誌を通じて会員募集及びシルバー事業のPRをします。
- ② 公共施設、民間企業等にポスター、パンフレットを配布しシルバー事業の趣旨や活動状況の周知をはかります。
- ③ ボランティア活動により地域社会に貢献します。

4 調査研究及び訓練研修事業の充実

- ① 役員、職員対象の研修会の実施。（茨城県シルバー人材センター連合会等の研修会への参加）
- ② 会員の資質及び技術の向上のための講習会を開催いたします。
- ③ 新たな就業分野の先進地調査を行い、会員の就業機会の質の向上、需要のミスマッチの解消、就業環境の改善等の促進に努めます。

5 相談事業の強化

- ① 入会説明会を随時開催し、高年齢者の入会を促進します。
- ② 会員の就業相談会を開催いたします。

6 組織の充実と健全運営

- ① 関係機関や団体との連絡調整及び情報交換による、効率的な組織運営の充実を図ります。
- ② 自主的運営基盤確立のため、受注拡大による増収、並びに経費節減の徹底及び事務処理等の効率化に努めます。
- ③ 個人情報保護を遵守するとともに、事務処理、文書処理体制を整備します。

7 労働者派遣事業の推進

地域社会の多様なニーズにこたえとともに、会員の知識・経験・能力に基づくニーズに対応するため、請負・委任では受注できなかった、指揮・命令を伴う仕事については、労働者派遣事業を活用し、受注・就業機会の拡大を図ります。

また、働き方改革の趣旨を踏まえ、会員の派遣先での同一労働、同一賃金の確保に努めます。